

6 小単元の指導計画（6時間扱い）

段階	時間	ねらい 本時のめあて	学習活動	学習 形態	○発問 ●指示 ・児童の反応	※留意点	資料 (・は補助資料)	評価	指導の手だてとのかかわり
問 い を 見 つ け る	1	輸入に頼っている日本の食料自給の様子を知り、日本の食料生産について関心をもつ。 天ぷらそばの材料はどこでつくられているのだろう。	○天ぷらそばの材料の多くが、外国でつくられ輸入していることを知る。 ○天ぷらそばの材料の輸入先について調べ、白地図に書く。 ○日本の食料自給率について知り、日本の食料生産について関心をもつ。	全 グル ープ 全	○「日本の料理」と言えば、何でしょうか。 ・寿司 ・天ぷら ・うどん、そば ・魚料理など ○天ぷらそばの材料は、どこでつくられているのだろう。 ・全部日本でとれていたと思っただけ、たくさん輸入している。 ・どこの国からどのくらい輸入しているのだろう。 ●天ぷらそばの材料の輸入先を調べて、白地図に書いてみよう。 ・小麦や大豆はほとんど外国から輸入している。 ・小麦や大豆は日本ではどのくらい生産されているのだろう。 ・他の食料もたくさん輸入しているのかな。 ○どうして、日本の食料自給率は低いのだろう。 ・野菜などをつくる人が少ないから。 ・つくる場所が少ないと思う。	※「日本の料理」から思いつくものをあげさせ、その理由についても聞く。 ※「天ぷらそば」の実物を見せ、材料について確認する。 ※白地図に記入させ、気付いたことや疑問に思ったことを発表させる。 ※自給率の意味について知り、様々な食料の自給率に関心をもたせる。 ※日本の食料自給率の低さについて知り、その理由を予想させる。	○天ぷらそば（実物） ○天ぷらそばの材料の輸入先（グラフ） ○食料自給率（グラフ） ○自給率 40%で生活する際の食事（写真）	関・意・態 天ぷらそばの材料の輸入先や食料の自給の様子について進んで調べようとしている。 (観察・白地図・ノート)	<自ら問題をとらえ> ① 資料提示の工夫 天ぷらそばの材料の産地を調べていくことで、日本の食料生産について興味・関心をもつようにさせる。
		農業で働いている人の数の変化から、日本の農業に起きていることを知り、これからの食料生産について、進んで学習計画を立てる。 農業で働く人が減っていくと、どのようなことが起きるのだろう。	○農業で働く人の数の変化かを読み取り、農業で働く人が減っている理由を予想する。 ○日本の農業に起きていることを予想し、発表する。 ○発表したことをもとに、これからの食料生産について話し合い、学習問題を設定する。 学習問題：これからの食料生産は、どのように進めていったらよいのだろう。	全 個 ↓ グル ープ ↓ 全	○農業で働く人は、減っているのでしょうか。 ・減っている。減り方はどうなっているのだろう。 ・どんどん減ってきて、特に若い人が少ない。 ○農業で働く人はどうして減っているのだろう。 ・マンションなどが建って、米や野菜をつくる場所がへっているから。 ・昔と違って、いろいろな仕事があるから、農業を選ばなくなっている。だから後継者不足になる。 ○農業で働く人が減ることで、どのようなことがおきるのだろう。 ・農業で働く人が少なくなるから、生産が減り、ますます輸入に頼ることになる。【生産者】 ・安全な食料がわたしたちのところまで届かなくなる。【消費者・安全】 ・米や野菜をつくる場所が少なくなるから、自然や緑が少なくなると、環境が悪くなる。【環境】	※前時で考えた予想をもとに、農業で働く人の数の変化を表す資料から、農業で働いている人が減少していることを知る。 ※60才以上の人が多く、若い人が少ないことに気付かせる。 ※農業で働く人が減少している理由を、生活環境などから考えさせる。 ※このままでは、日本で農業をする人や生産量が減り、輸入に頼ることになることや環境にも影響があることに気付かせ、日本の農業の問題に切実感をもたせるようにする。 ※児童の発表をもとに、調べる視点を確認する。(生産者を守ること、環境を大切にすること、安全な食料が消費者に届くこと) ※調べる視点にかかわる立場の人について考えさせ(農家の方、農協など)、次時の調べ活動への意欲付けを図る。	○農業で働く人の数の変化（グラフ） ○30年前の○○地区の写真 ○耕地面積の変化（グラフ） 知・理 農業で働く人が減っていることから、耕地面積や農業生産の減少などが起きていることを理解している。(発表・ノート) 関・意・態 これからの日本の農業について興味・関心を持ち、調べたいことを進んで書いている。(観察・ノート)	① 資料提示の工夫 農業で働いている人の数の変化について知ることができるグラフ等の資料を提示する。農業の問題に興味・関心をもつようにするとともに、その変化の理由を予想することで、問題意識を高めていくようにする。	
問 い を 見 つ け る	2		○聞いて調べたいことを整理する。	個 ↓ 全	○だれにどんなことを聞くとよいのだろう。 ・農家の方…安全な食べ物をつくるために、どんなことをしているか。 ・農協…輸入をやめたり制限したりすることはできるのか。環境を良くするために、農業でできることはどんなことか。				

<p>問いを深める</p> <p>調べ考える</p>	<p>3・4</p>	<p>農業にかかわる方から、農業を守ったり安全な食料を生産したりするための取組や活動について、話を聞いて調べる。</p> <p>これからの食料生産を考えた取組や活動を調べよう。</p>	<p>○農業にかかわる方から話を聞いたり質問したりする。</p> <p>○話を聞いて分かったことや気付いたことをまとめる。</p>	<p>グループ</p> <p>全</p>	<p>●これからの食料生産にかかわることで、いろいろな取組や活動をしている人から話を聞こう。</p> <p><地元農家の方></p> <ul style="list-style-type: none"> 安全でおいしいものをつくるために、いろいろな工夫をしている。 お客さんに直接買ってもらうための自販機を設置している。 農家の顔が見えるように工夫し、買う人に安心感を与えている。 <p><J A></p> <ul style="list-style-type: none"> 地元の農家の野菜を販売するようにしている。 農家と直接契約して、安全な食料を提供してもらうようにしている。 残飯をたい肥化し、農家に分けている。 旬のものを買うように呼びかけている。 農家や耕地面積が減っているため、機械を使って効率的に生産している。 農家へ影響が出るような輸入をしない。 水田が環境を守るために様々な働きをしている。 <p>●話を聞いて、分かったことや気付いたことをまとめよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の農業を守ったり、安全な食料を届けたりするために、いろいろな工夫や努力をしている。 	<p>※食料生産にかかわる方から話を聞いて調べるようにする。</p> <p>※地元農家の方、J Aの方から、教室・多目的室で話を聞いたり質問したりする。</p> <p>※様々な取組や活動を行っていることに気付かせる。</p> <p>※ゲストティーチャーの話聞いた後で、質問を考える時間をとり、改めてゲストティーチャーに質問をすることで、理解を深めるようにする。</p>	<p>○ゲストティーチャーのお話にかかわる写真資料</p>	<p>技・表</p> <p>ゲストティーチャーの話聞き、要点をノートに分かりやすく書いている。(ノート)</p> <p>知・理</p> <p>様々な立場で、日本の農業を守ったり、安全な食料を生産するために工夫や努力をしたりしていることを理解している。(ノート)</p>	<p><調べて考える></p> <p>② 学習活動の工夫</p> <p>日本の農業の問題を解決することについて、具体的に調べるために、農業にかかわる方から話を聞く活動を設定する。</p>
<p>問いを深める</p> <p>調べ考える</p>	<p>5</p>	<p>これからの日本の食料生産について、環境や消費者を大切にすることなどを考え、自分のできることを分かりやすく文章に表現する。</p> <p>これからの食料生産について大切なことを考えよう。</p>	<p>○調べて分かったことを発表する。</p> <p>○これからの食料生産について、自分ができることを書く。</p>	<p>全</p> <p>個↓グループ↓全</p>	<p>●○○さんやJ Aの方の話から、分かったことを発表しよう。</p> <p><生産者の○○さん></p> <p><輸入について></p> <p><田畑が減っていることについて></p> <p><食料自給率を上げることについて></p> <p>●これからの日本の食料生産について、考えるようになったことや自分たちができそうなことを書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費者が、農業や食料について関心をもつことが大切だと思う。 食事を残さず食べることや、国産のものを選ぶことをしていきたい。 	<p>※話を聞いて調べたことをもとに、家の人に伝えたいことを考えさせることで、これからの食料生産について大切なことに気付かせるようにする。</p> <p>※発表内容について、各資料(ゲストティーチャーのお話にかかわる写真や農業にかかわる新しい取組(資料集))で確認する。また、日本の食料生産について起きていることに対して、様々な取組や活動が行われていることの理解を深めるようにする。</p> <p>※自分たちができることを考えることで、日本の食料生産に関心をもって生活していくことが大切であるという思いをもたせたい。</p>	<p>○ゲストティーチャーのお話にかかわる写真資料</p> <p>○ゲストティーチャーによるビデオレター</p>	<p>思・判</p> <p>これからの日本の食料生産について、環境や消費者を大切にすることなどを考えている。(ワークシート)</p> <p>技・表</p> <p>これからの日本の食料生産について、自分の考えを分かりやすく文章で表現している。(ワークシート)</p>	<p>①資料提示の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 調べて分かったことに結び付く各資料を提示したり、消費者としての意識をもたせるために映像資料を活用したりする。食料生産に対する理解を深め、自分の考えを具体的にもつことができるようにする。 <p>② 学習活動の工夫</p> <p>調べ考えたことを表現するために、文章に表現し、その理由を考えて発表する。</p> <p>③ 児童が考えを深めていくことで、学習の展開の工夫</p> <p>これからの日本の食料生産について、環境や消費者を大切にすることを資料と結び付けながら示したり話し合ったりする。</p>
<p>問いを深める</p> <p>深めつなげる</p>	<p>6</p>	<p>これからの食料生産について、自分たちにできることを発表し、これからの食料生産についての関心・意欲を高める。</p> <p>「どうする?これからの食料生産」発表会を開こう。</p>	<p>○日本の食料生産にかかわることで、自分たちにできることを発表する。</p> <p>○学習の感想を書いたり、ゲストティーチャーの感想を聞いたりすることを通して、これからの食料生産についての関心・意欲を高める。</p>	<p>グループ</p> <p>個↓全</p>	<p>●「どうする?これからの食料生産」発表会を開こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 私は○○さんのお話を聞いて、安全でおいしい野菜を私たちに届けるために様々な工夫をしていることを知りました。たい肥を入れたり、お客さんに直接販売したり、私たちが普段食べている野菜にはいろいろな思いや願いがあることに気付きました。だから、私は、野菜はできるだけ地元の野菜を使うようにお母さんにお願いしたいと思います。 <p>●学習を振り返って、感想を書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今までなんとなく食べ物や口にしていただけ、この学習をして、食料を生産するということの大切さや、いろんな人が工夫や努力をしていることに気付きました。 	<p>※前時に書いた意見文を発表し合い、お互いの意見を交換する。</p> <p>※これまで調べてきたことをもとに、食料生産にかかわる立場から考えたことや分かったことを踏まえ、自分にできることを発表するようにする。</p> <p>※第3・4時でお世話になったゲストティーチャーさん、自分たちの考えを伝える。また、意見や感想をもらうことで、日本の食料生産に対する関心・意欲を高めるようにする。</p>	<p>○これまでの掲示物</p>	<p>関・意・態</p> <p>これからの食料生産について、自分の考えを進んで発表し、他の人の意見を進んで聞こうとしている。(発表・観察・感想)</p>	<p>② 学習活動の工夫</p> <p>学習してきたことをもとに、自分たちができることを文章に表し、発表する。意見や感想をもらうなどの交流ができるようにする。</p>

本時

